

生誕160周年記念

# イザイ 音楽祭 ジャパン 2018

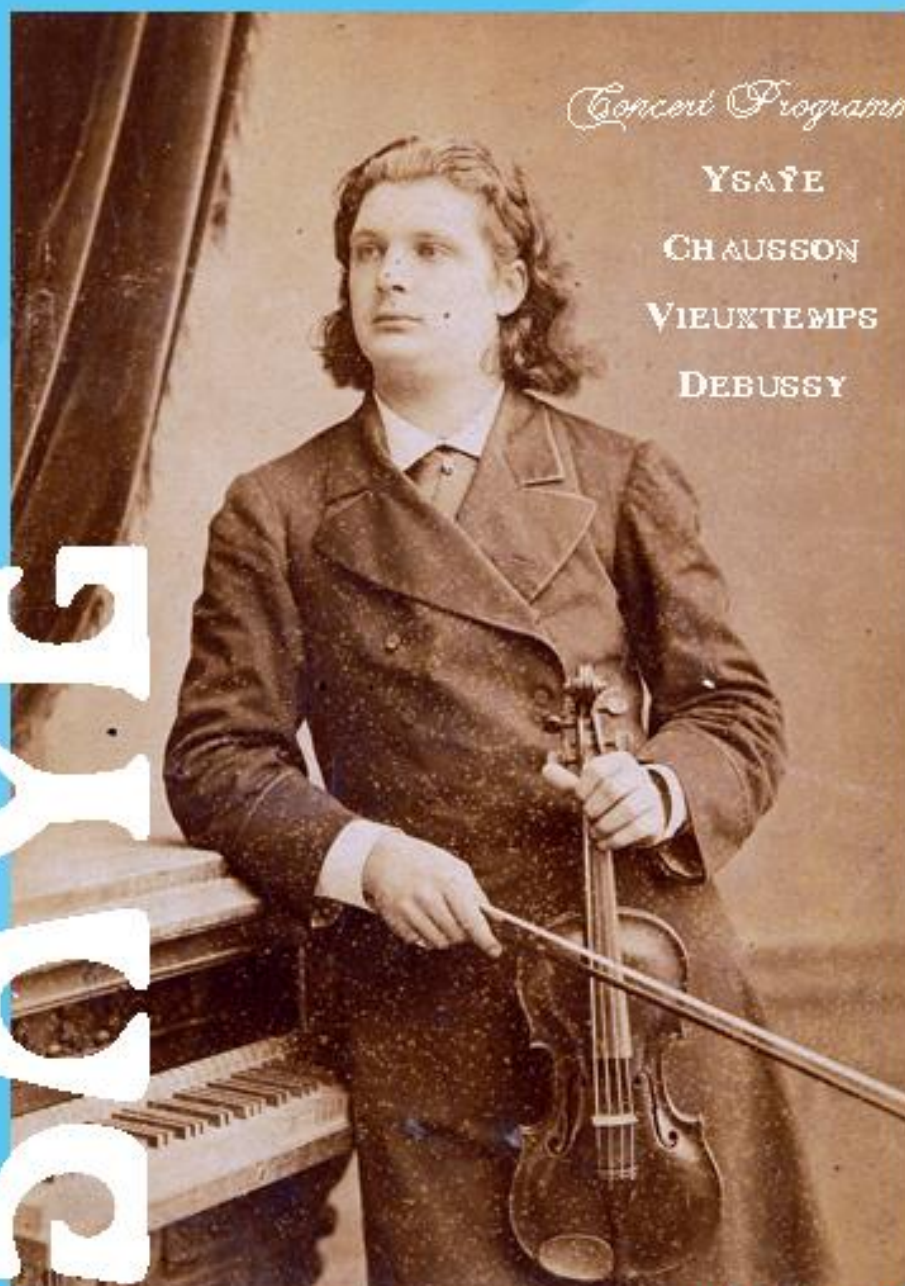
Concert Programme

YSAÏE

CHAUSSON

VIEUXTEMPS

DEBUSSY



ベルギーの至宝 ヴァルデマール・イザイ

希望、愛、情熱、そして純潔、

感情のすべてを表現したヴァイオリンの詩人

# YSAÏE

10月18日 FFGホール 福岡県庁地下

10月20日 東京文化会館小ホール

10月22日 講演&パネルディスカッション

10月23日 マスタークラス

Musicians



フィリップ・グラファン



今井信子



岡本侑也



加藤知子



小林美恵



水本桂

主催：日本イザイ協会 共催：ベルギー王国大使館

後援：在日フランス大使館 / アンスティテュフランセ 外務省 日本・ベルギー協会 福岡県

協賛：福岡銀行

助成：【公財】日本室内楽振興財団

【公財】ロームミュージックファンデーション

前売：3000円

問い合わせ：日本イザイ協会 090-7467-4051

イザイ音楽祭ホームページ <http://ysaieyemusicfestival.jp/japan5webnode.jp>



YSAÏE  
MUSIC FESTIVAL



10月18日 FFG ホール 福岡銀行本店地下  
13:30 開場 19:00 開演

10月20日 東京文化会館小ホール  
13:30 開場 19:15 開演



演奏者  
フィリップ・グラフアン  
Philippe Graffin (violin)

Programme

- イザイ (奥伴奏ソナタ 5 番 mov.1, op.27-5) (ヴァイオリンソロと伴奏 4 重奏編曲版)  
フィリップ・グラフアン 加納知子 小林純香 木井貴子 岡本祥也
- イザイ (冬の歌 Chant d'hiver, op. 15) 加納知子 水本純
- イザイ (瞑想曲 Méditation: poème No.5, op.16) 岡本祥也 水本純
- ショーソン (詩曲 poème op.25) フィリップ・グラフアン 小林純香 加納知子 木井貴子 岡本祥也 水本純
- イザイ (序奏 Soloviola Introduction) 木井貴子
- ヴュータン (冥想曲 Soloviola Capriccio) 木井貴子
- ドビュッシー (弦楽四重奏曲 op.15)  
フィリップ・グラフアン 小林純香 木井貴子 岡本祥也

チケットぴあ pia.jp/t  
Pコード 107388  
東京文化会館チケットサービス  
03-5685-0650  
イズタ・バイオリン (福岡)  
092-713-7536

生誕160周年記念 イザイ音楽祭 ジャパン 2018



音楽監督 ヴァイオリン パネルディスカッション  
フィリップ・グラフアン Philippe Graffin  
1918年生、イザイの弟子。オーストリアに生まれ、フランスのコンソナンス国際音楽祭で指揮者として活躍。パリ、モントペリエ、モリスラフ、ロストロポーヴィチ、トルロス、モルケ、マルター、アルゲリッチ、シュテファン・コバチビッチ、イヴリー・ネトリス、木井貴子など多くの著名な音楽家と共奏。Ysaye Knokke 国際音楽祭の創立、音楽監督、パブリックプログラム、ブリュッセル国立音楽院教授。



10月23日 マスタークラス  
指導 フィリップ・グラフアン  
東京芸術大学第1ホール 17時30分～

ヴァイオリン 今井貴子 Nobuko Imai  
スイス在住、ミュンヘン、ジュネーヴ国際コンクール  
第1位入賞、専任演奏者のヴァイオリン奏者として海外で  
圧倒的な人気を得る。ベルリン、フィリッパ・バウアー生  
徒会と、数々の録音アルバム、クラレムス、マイ  
スナーらと共奏。ヴァイオリンをリードする存在として各  
大規模な演奏会を行っている。アムステルダム音楽院、  
クンベルク・アカデミー、ソフィア王立音楽院音楽科  
教授、上海中央大学特任教授。



ヴァイオリン 加納知子 Tomoko Kato  
東京在住、日本音楽コンクール第1位、レクカディア賞受賞、  
神戸国際コンクール特別賞受賞、デュエコスホー国際  
コンクール第2位受賞、タンブルグット音楽祭でバイオリン賞  
受賞、アスノ音楽祭、マルボロ音楽祭に出演。ルドルフ・  
モリホンの指導を受ける。国内はもとよりアメリカ、ヨー  
ロッパ、南米、韓国、中国、モスクワなどオーケストラとの  
共奏やソロ・ツアーも行う。東京音楽大学特任教授。



ピアノ アシスタントプロデューサー  
水本純 Katsura Mizumoto  
ブリュッセル在住、ドイツ国立フラン  
クフルト音楽大学指揮科を修了。現在ブ  
リュッセル国立音楽院、エリザベート  
王立シューベルト音楽院の音楽科にア  
ニスト、山本康徳氏に師にもよる活躍  
できると、日本録音・演劇 (月刊レ  
パード)、パドゥーラ・スコダ氏に師に  
らしいピアニスト、「音楽家としての  
真実なテクニク、そして忘れ  
た演奏力の持ち主である。」(ワラン  
クフルター・アルグマイネン)



ヴァイオリン 小林純香 Ma Kobayashi  
東京在住、日本音楽コンクール第2位、神戸国際  
コンクール同賞受賞、シュワブ国際ヴァイオリン・  
コンクール第2位、ソナタ賞を受賞、ロン・ティボー国際  
コンクールで日本人として初めて第1、第2位  
の栄冠を手にして以来、フランス、イギリス、タイ、  
中国、韓国、ニューメキシコ、アラスカなどで  
演奏を行う。ダイナミックに曲で魅せる演奏は、  
多くの聴衆を魅了した。昭和音楽大学特任教授。



チェロ 岡本祥也 Yuya Okamoto  
ミュンヘン在住、日本音楽コンクール第1位、  
2017年エリザベート王立  
国際コンクールのチェロ部門第2位を  
よびイザイ賞を受賞。音楽祭系メリアル  
賞を受賞、海外音楽祭受賞、ドイツ  
音楽家連盟青少年国際コンクールバイ  
エルン・ホルネ国際第1位、新設バイ  
エルン国際特別賞を受賞、「大衆を魅  
惑する才能」と今注目される1994年  
生まれのチェリスト。

10月22日 講演&パネルディスカッション

福岡大学山川キャンパス 333 教室 18時～



講演 パネルディスカッション  
ミッシェル・ストックム Michel Stockhem  
ベルギー在住、オルガニスト、ピアニスト、ブリュッセル国立音楽  
院教授(音楽史)を専攻。現在東京文化会館に所属するモリス王立音楽  
院の音楽史、管弦『イザイと協奏曲』エリザベート王立、ミュン  
ヘン、デュエコ、『ディアパソ』など国際的に活躍。リエージュ  
放送局のプロデューサー、エリザベート王立国際音楽コンクールパ  
ター・ツィンマン賞の作曲部門特別賞を受賞。



パネルディスカッション  
石井志穂子 Shizuko Ishii  
東京在住、全日本学生音楽コンクール第1位、13歳で日本音楽コンクール第2位受賞、  
14歳で神戸国際コンクール日本代表、日本人として初めてロン・ティボー国際  
コンクール第3位入賞、パヴェロニ国際コンクール第3位入賞、パリ音楽院にて、イ  
ザイの弟子・教父ブリエル・ブイヨンに師事。東京音楽大学特任教授、山口文化芸術研究所  
所長。



パネルディスカッション  
澤井健治 Kenji Sakai  
エリザベート王立国際音楽  
コンクール第1位、パ  
ルジュ・エネスコ国際コン  
クール第1位、グラ  
ンプリム国際コン  
クール第1位、ル  
ンメンターファン  
デーション第1位、  
文化庁賞第1位 (国際  
部門)、外務省賞、  
グールド・シュ  
ワイン賞、また  
ローマ・フランス  
アカデミーの  
フェロ(ローマ)に  
所属している。



演出プロデューサー 日本イザイ協会会長  
森田穂花 Kuyo Nagasaka  
東京在住、特別初となる東洋管弦楽団イザイ・フェスティバルの第1回を演出  
したことがきっかけで日本イザイ協会を設立、フェスティバルのイザイの音楽的  
魅力を海外に伝える活動を行っている。